

参考資料 研修対象者と研修項目に応じた関連資料整理表

本表は、対象者の優先度や必要性に応じて研修項目を選択し、研修内容を検討できるよう、「マニュアル」第3章「対象別の研修項目」に記載している「共通の研修項目(例)」のうち、「研修対象者ごとに特に習得しておくべき内容(例)」に関連する研修資料とその項目を一覧化して示しています。初任者を対象とした研修からはじまり、現任者、指導的な立場を対象とした研修とステップアップしていくことを想定し、「研修対象者ごとに特に習得しておくべき内容(例)」や「研修項目に関する研修資料」を選定していますが、地域のニーズや医療的ケア看護職員が感じている課題などを踏まえて、研修項目や研修内容を検討する際に参考にしてください。

※「研修項目に関する研修資料」は、「特に習得しておくべき研修内容(例)」の各項目に対応する主な項目を記載しています。なお、「指導的な役割を担う看護師に求められる研修の全体像(案)」の項目は内容が多岐にわたるため、重複して記載しています。

共通の研修項目(例)	特に習得しておくべき研修内容(例)の一覧	研修対象者ごとに特に習得しておくべき研修内容(例)				研修項目に関する研修資料						研修対象者ごとに特に習得しておくべき研修内容(例)	研修項目に関する研修資料		
		医療的ケア看護職員		教職員	学校の看護師としてはじめて働く人向けの研修プログラム 【主な対象】医療的ケア看護職員(初任者)		学校における医療的ケア実施対応マニュアル 【主な対象】医療的ケア看護職員(初任者)		小学校等における医療的ケア実施支援資料～医療的ケア児を安心・安全に受け入れるために～ 【主な対象】教職員						
		初任者	現任者		大	中	大	中	大	中					
1. 学校における医療的ケア実施体制	(1)医療的ケアの概要	(1)医療的ケアの概要		(1)医療的ケアの概要						第1編 医療的ケアの概要と実施者(P.5～)		1. 学校における医療的ケア実施体制	指導的な立場 期待される役割		
	(2)教育委員会における体制の整備	(2)教育委員会における体制の整備		(2)教育委員会における体制の整備						第1章 医行為と医療的ケアとは 1. 医行為 2. 医療的ケア 第2章 学校における医療的ケアの実施者 1. 医師、看護師 2. 介護福祉士、認定特定行為業務従事者 3. 医療的ケア児本人、保護者				1. 医療的ケア看護職員のための医療的ケア実施体制整備 【主な対象】医療的ケア看護職員(指導的な立場)	1. 医療的ケア看護職員の相談対応のための連絡体制の整備 2. 医療的ケア看護職員の業務調整 3. 医療的ケア実施環境の整備 4. 医療的ケア看護職員採用面接のための基準や必要な知識 5. 多職種や医療的ケア看護職員間の情報共有方法の整備・確立
	(3)学校における体制の整備	(3)学校における体制の整備		(3)学校における体制の整備					第2編 小学校等における受け入れ体制の構築 第1章 実施体制の整備 1. 看護師等の配置 2. 介護福祉士及び認定を受けた介護職員等の活用 3. 教職員の役割 第2章 市町村教育委員会等による総合的な管理体制の構築 1. 医療的ケア運営協議会の設置等 2. 医療的ケアや在宅医療に知見のある医師の委嘱 3. 小学校等で医療的ケアに対応する看護師等の育成・研修 4. 早期からの支援		4. 組織としての医療的ケアの管理 1. 医療的ケアガイドラインの作成と評価への参画 2. 新たな情報活用 3. 医療的ケアに関する委員会への参加 4. 学校間の情報共有と情報を活用した相談対応 5. 多角的な情報からの課題検討 6. 所蔵を越え広く情報収集 7. ヒヤリ・ハット対応				
(1)子供の成長・発達の特徴	(1)子供の成長・発達の特徴	(1)子供の成長・発達の特徴	(1)子供の成長・発達の特徴	Part1. 学校における医療的ケア児の看護の役割・目指すところ 02 子どもの成長・発達の特徴(P.5～) ①子どもの成長・発達の特徴 ②学齢期の子どもの成長・発達過程の特徴 ③成長・発達の視点からみた子どもの特徴 ④心の発達と学校における医療的ケア	第1章 学校における看護の役割・目指すところ 1. 子どもの成長発達(P.7～) 1-1子どもの理解 1-2子どもの発達過程 1-3子どもの将来を見据えた視点 1-4子どもの成長と発達 1-5成長・発達の視点から人をとらえる 1-6成長・発達の一般原則 1-7E.H.エリクソンの自我発達理論 1-8成長・発達の視点からの子どもの特徴				第2編 小学校等における受け入れ体制の構築 第3章 小学校等における組織的な実施体制の構築 1. 医療的ケア安全委員会の設置等 2. 関係者の役割分担 3. その他			2. 子供の成長・発達の特徴			
3. 医療的ケアが必要となる背景	(1)医療的ケアが必要となる背景	(1)医療的ケアが必要となる背景	(1)医療的ケアが必要となる背景	Part1. 学校における医療的ケア児の看護の役割・目指すところ 03 医療的ケアが必要となる背景(P.10～) ①医療的ケアと医療的ケア児 ②ハイリスク妊産婦・ハイリスク新生児の増加 ③医療的ケア児の増加 ④学校における医療的ケア児数	第1章 学校における看護の役割・目指すところ 2. 医療的ケア児をとりまく社会的動向(P.10～) 2-1出生数及び合計特殊出生率の年次推移 2-2医療・看護における子どもの権利 2-3障害児・者施策の取組 2-4医療的ケア児のとらえ方 2-5医療的ケア児の推移 2-6地域における医療的ケアを必要とする子どもの支援体制				4. 学校における医療的ケア(P.16～) 4-1学校における医療的ケア児の推移					3. 医療的ケアが必要となる背景	

共通の 研修項目(例)	特に習得しておくべき 研修内容(例)の一覧	研修対象者ごとに特に習得しておくべき研修内容(例)		研修項目に関連する研修資料									
		医療的ケア看護職員		教職員	学校の看護師としてはじめて働く人 向けの研修プログラム 【主な対象】医療的ケア看護職員(初任者)			学校における医療的ケア実施対応 マニュアル 【主な対象】医療的ケア看護職員(初任者)			小学校等における医療的ケア実施支援資料 ～医療的ケア児を安心・安全に受け入れる ために～ 【主な対象】教職員		
		初任者	現任者		大	中	小項目	大	中	小項目	大	中	小項目
4. 学校で勤務する 看護師の特徴・役割	(1)学校の看護師 等の特徴	(1)学校の看護師 等の特徴			Part1. 学校における医療的ケア児の看護の役割・目指すところ 04 学校の看護師等の特徴と役割(P.5～) ①学校の看護師等の特徴(小児看護経験) ②学校の看護師等の特徴(勤務形態等)								
	(2)初めて学校に 勤務する看護師等 の戸惑い	(2)初めて学校に 勤務する看護師等 の戸惑い		(2)初めて学校に 勤務する看護師等 の戸惑い	Part1. 学校における医療的ケア児の看護の役割・目指すところ 04 学校の看護師等の特徴と役割(P.5～) ③初めて学校に勤務する看護師等の戸惑い ④初めて学校に勤務する看護師等が感じる課題・困難								
	(3)学校と医療機 関の違い	(3)学校と医療機 関の違い			Part1. 学校における医療的ケア児の看護の役割・目指すところ 04 学校の看護師等の特徴と役割(P.5～) ⑤学校と医療機関の違い								
	(4)学校の看護師 等の役割	(4)学校の看護師 等の役割	(4)学校の看護師 等の役割	(4)学校の看護師 等の役割	Part1. 学校における医療的ケア児の看護の役割・目指すところ 04 学校の看護師等の特徴と役割(P.5～) ⑥学校の看護師等の役割 ⑦学校の看護師等が具体的に実施する事項 ⑧ 指導的立場となる看護師に求められる役割			第1章 学校における看護の役割・目指すところ 4. 学校における医療的ケア(P.16～) 4-3 学校において医療的ケアに対する看護師等の 役割					
	(5)実際の役割・業 務	(5)実際の役割・業 務			Part1. 学校における医療的ケア児の看護の役割・目指すところ 04 学校の看護師等の特徴と役割(P.5～) ⑨実際の役割業務								
	(6)学校の看護師 等としてのやりが い	(6)学校の看護師 等としてのやりが い			Part1. 学校における医療的ケア児の看護の役割・目指すところ 04 学校の看護師等の特徴と役割(P.5～) ⑩学校の看護師等としてのやりがい								

研修対象者ごとに 特に習得しておくべき 研修内容(例)	研修項目に関連する研修資料	
医療的ケア看護職員	指導的な役割を担う看護師に求められる研修の全体像(案) 【主な対象】医療的ケア看護職員(指導的な立場)	
指導的な立場	大項目	期待される役割
4. 学校で勤務する 看護師の特徴・役割	2 医療的ケア看護職員の支援	
	1. 医療的ケア看護職員の相談・助言の対応 2. 学校や医療的ケア児の状況にあわせた対応 3. 医療的ケア看護職員の心情に配慮した対話 4. 医療的ケア看護職員の把握・理解 5. 医療的ケア看護職員の気づき・判断・行動の支援 6. 関係者と連携した相談・助言への対応 7. 所属を越えた医療的ケア看護職員への支援	
	3 医療的ケア看護職員の指導と育成	
	1. 医療的ケア看護職員の育成 2. 医療的ケア児を中心とした看護の指導 3. 他職種との連携についての指導 4. 教育現場に関わる指導 5. 成長発達という看護の視点の確認 6. 学校生活を支えることを目的とした医療的ケアの位置づけの確認 7. 多職種に医療的ケア看護職員への指導・助言の依頼 8. 医療的ケア看護職員への研修企画・開催	

共通の 研修項目(例)	特に習得しておくべき研修内容(例)の一覧	研修対象者ごとに特に習得しておくべき研修内容(例)			研修項目に関連する研修資料						
		医療的ケア看護職員		教職員	学校の看護師等としてはじめて働く人向けの研修プログラム 【主な対象】医療的ケア看護職員(初任者)		学校における医療的ケア実施対応マニュアル 【主な対象】医療的ケア看護職員(初任者)		小学校等における医療的ケア実施支援資料～医療的ケア児を安心・安全に受け入れるために～ 【主な対象】教職員		
		初任者	現任者		大	中	小項目	大	中	小項目	大
5. 学校における医療的ケア実施の経緯・意義	(1)学校における医療的ケア実施の背景	(1)学校における医療的ケア実施の背景	(1)学校における医療的ケア実施の背景	Part II. 学校における医療的ケア実施の背景	01 学校における医療的ケア実施の背景(P.27～)		5. 医療的ケア等の実施に関する経緯(P.23～)		医療的ケア等の実施に関する経緯		第 I 章 学校における看護の役割・目指すところ
	(2)医療的ケア児の「教育の場」	(2)医療的ケア児の「教育の場」	(2)医療的ケア児の「教育の場」	Part II. 学校における医療的ケア実施の背景	02 医療的ケア児の「教育の場」(P.30～)		4. 学校における医療的ケア(P.16～)		4-2 医療的ケア児の教育		第 I 章 学校における看護の役割・目指すところ
	(3)学校で医療的ケアを実施する意義	(3)学校で医療的ケアを実施する意義	(3)学校で医療的ケアを実施する意義	Part II. 学校における医療的ケア実施の背景	02 医療的ケア児の「教育の場」(P.30～)		4. 学校における医療的ケア(P.16～)		4-2 医療的ケア児の教育		第 I 章 学校における看護の役割・目指すところ
6. 医療的ケアを実施するための学校関係者の組織と役割	(1)教育行政の組織	(1)教育行政の組織	(1)教育行政の組織	Part3. 学校の看護師等が知っておくべき事項-学校組織とその仕組み-	01 教育行政の組織(P.36～)		3. 教育委員会と学校の関係(P.13～)		3-1 学校の設置及び管理 3-2 教育委員会の職務権限		第 I 章 学校における看護の役割・目指すところ
	(2)障害のある子供の学びの場	(2)障害のある子供の学びの場	(2)障害のある子供の学びの場	Part3. 学校の看護師等が知っておくべき事項-学校組織とその仕組み-	01 教育行政の組織(P.36～)		3. 教育委員会と学校の関係(P.13～)		3-7 就学決定の仕組み		第 I 章 学校における看護の役割・目指すところ
	(3)学校の組織	(3)学校の組織	(3)学校の組織	Part3. 学校の看護師等が知っておくべき事項-学校組織とその仕組み-	02 学校の組織と役割(P.42～)		3. 教育委員会と学校の関係(P.13～)		3-3 校長の責任と権限 3-4 校長と校務運営 3-5 学校における働き方改革		第 I 章 学校における看護の役割・目指すところ
	(4)学校における医療的ケアについての関係者の役割	(4)学校における医療的ケアについての関係者の役割	(4)学校における医療的ケアについての関係者の役割	Part3. 学校の看護師等が知っておくべき事項-学校組織とその仕組み-	03 学校における医療的ケアについての関係者の役割(P.49～)		3. 教育委員会と学校の関係(P.13～)		3-6 医療的ケアに関する教育委員会による支援と総合的な管理		第 I 章 学校における看護の役割・目指すところ
	(5)医療的ケア実施手続きの流れ	(5)医療的ケア実施手続きの流れ	(5)医療的ケア実施手続きの流れ	Part5. 関係者との協働によって成り立つ学校における医療的ケア	02 学校内での関係者の役割		3. 教育委員会と学校の関係(P.13～)		3-6 医療的ケアに関する教育委員会による支援と総合的な管理		第 I 章 学校における看護の役割・目指すところ
7. 医療的ケア児の多様な状態像に応じた支援	(1)医療的ケア児の多様な状態像	(1)医療的ケア児の多様な状態像	(1)医療的ケア児の多様な状態像	ParIV. 学校における医療的ケア児の日常	01 多様な状態像		1. 重症心身障害児と医療的ケア児(P.34～)		重症心身障害児と医療的ケア児		第3章 医療的ケア児についての理解
	(2)学校で実施される医療的ケア	(2)学校で実施される医療的ケア	(2)学校で実施される医療的ケア	ParIV. 学校における医療的ケア児の日常	02 学校で実施される医療的ケア(P.63～)		2. 多様な状態像に応じた医療的ケア支援(P.35～)		多様な状態像に応じた医療的ケア支援		第 I 章 学校における看護の役割・目指すところ
	(3)医療的ケア児の学校生活	(3)医療的ケア児の学校生活	(3)医療的ケア児の学校生活	ParIV. 学校における医療的ケア児の日常	03 医療的ケア児の学校生活(P.67～)		3. 疾病と障害の特徴(P.36～)		疾病と障害の特徴		第 I 章 学校における看護の役割・目指すところ

研修対象者ごとに特に習得しておくべき研修内容(例)	研修項目に関連する研修資料
医療的ケア看護職員	指導的な役割を担う看護師に求められる研修の全体像(案) 【主な対象】医療的ケア看護職員(指導的な立場)
指導的な立場	大項目 期待される役割
5. 学校における医療的ケア実施の経緯・意義	6. 校内の多職種との連携・協働
	1. 教職員と医療的ケア看護職員の協働の支援 2. 多職種連携のコーディネーター 3. 看護職員の代表としての多職種連携の実践 4. 医療的ケア児を中心とした協働 5. 調整上の多職種への配慮 6. 組織内の報告・情報共有
	7. 学校医や主治医等との連携・協働
	1. 学校医や主治医等との協働体制構築 2. 学校医や主治医等との連携・調整 3. 学校医や医療的ケア指導医等の巡回同行・調整
6. 医療的ケアを実施するための学校関係者の組織と役割	8. 医療的ケア児の学校生活の総合的な支援
	1. 医療的ケア児への関わり 2. 安全で確実な医療的ケアの実践 3. 限られた時間内での医療的ケア児の情報収集とアセスメント 4. 児童生徒の障害の状態や必要となる医療的ケアの内容の判断とその共有
7. 医療的ケア児の多様な状態像に応じた支援	5. 認定特定行為業務従事者を含む教職員の支援
	1. 教職員の相談・助言への対応 2. 教職員の医療的ケアに関する知識や技術への支援 3. 教職員との対話 4. 教職員の気づきや行動の支援 5. 教職員の視点の尊重

共通の 研修項目(例)	特に習得しておくべき研修内容(例)の一覧	研修対象者ごとに特に習得しておくべき研修内容(例)				研修項目に関連する研修資料						
		医療的ケア看護職員		教職員	学校の看護師としてはじめて働く人向けの研修プログラム 【主な対象】医療的ケア看護職員(初任者)		学校における医療的ケア実施対応マニュアル 【主な対象】医療的ケア看護職員(初任者)		小学校等における医療的ケア実施支援資料～医療的ケア児を安心・安全に受け入れるために～ 【主な対象】教職員			
		初任者	現任者		大	中	小	大	中	小	大	中
8. 健康観察とアセスメント、衛生管理・感染予防	(1)健康観察とアセスメント	(1)健康観察とアセスメント	(1)健康観察とアセスメント	(1)健康観察とアセスメント	ParIV.学校における医療的ケア児の日常 04 医療的ケアを安全に行うための留意点(P.76～) ①日々の健康観察のポイント	第3章 医療的ケア児についての理解 4. 健康観察とアセスメント(P.39～) 健康観察とアセスメント						
		(2)衛生管理と感染予防	(2)衛生管理と感染予防	(2)衛生管理と感染予防	ParIV.学校における医療的ケア児の日常 04 医療的ケアを安全に行うための留意点(P.76～) ②衛生管理 ③感染予防	第3章 医療的ケア児についての理解 5. 衛生管理と感染予防(P.44～) 衛生管理と感染予防						
9. ヒヤリハット、緊急時や災害時の対応	(1)ヒヤリハット対応	(1)ヒヤリハット対応	(1)ヒヤリハット対応	(1)ヒヤリハット対応	ParIV.学校における医療的ケア児の日常 04 医療的ケアを安全に行うための留意点(P.76～) ④ヒヤリハット事例への対応 ⑤ヒヤリハット事例の蓄積・分析、事故防止策の検討	第IV章 医療的ケア児の看護ケアの実践 8. ヒヤリハット、アクシデントの実践(P.114～) ヒヤリハット、アクシデントの実践						
		(2)緊急時の対応・災害時の対応	(2)緊急時の対応・災害時の対応	(2)緊急時の対応・災害時の対応	ParIV.学校における医療的ケア児の日常 04 医療的ケアを安全に行うための留意点(P.76～) ⑥緊急時の対応とその事前対策	第I章 学校における看護の役割・目指すところ 4. 学校における医療的ケア(P.16～) 4-7 災害時の対応						
10. 関係者との連携	(1)医療的ケア児に関連する保健・医療・福祉の役割と連携	(1)医療的ケア児に関連する保健・医療・福祉の役割と連携	(1)医療的ケア児に関連する保健・医療・福祉の役割と連携	(1)医療的ケア児に関連する保健・医療・福祉の役割と連携	Part5. 関係者との協働によって成り立つ学校における医療的ケア 01 医療的ケア児の学校生活を支える関係者(P.84～) ①医療的ケア児を支える地域の組織と体制の現状 ②医療的ケア児を支えるための多職種連携 ③医療的ケア児に関する医療分野の関係者・関係機関 ④医療的ケア児に関する保健分野の関係者・関係機関 ⑤医療的ケア児に関する福祉分野の関係者・関係機関 ⑥ ライフステージに応じた医療的ケア児の関係者・関係機関<就学前> ⑦ ライフステージに応じた医療的ケア児の関係者・関係機関<学校卒業後>	第2章 多職種連携と家族との協働 1. 多職種連携(P.25～) 1-1 医療的ケア児を支える地域の組織・体制の現状 1-2 医療的ケア児にかかわる機関・職種 1-3 医療的ケア児のライフステージごとの社会資源 1-4 関係機関との連携調整をする職種						
		(2)保健・医療・福祉の役割と連携	(2)保健・医療・福祉の役割と連携	(2)保健・医療・福祉の役割と連携	Part5. 関係者との協働によって成り立つ学校における医療的ケア 03 保健者との協働(P.95～) ①医療的ケア児の保護者 ②学校における医療的ケアの実施に際しての保護者の役割 ③学校受入れに際しての保護者との連携 ④日々の学校生活における保護者との連携	2. 保健・医療・福祉の役割と学校配置の看護師の役割(P.26～) 2-1 医療的ケア児を支える組織・体制 2-2 医療機関との連携-主治医 2-3 医療機関との連携-かかりつけ医 2-4 医療機関との連携-訪問看護、訪問リハビリテーション 2-5 福祉との連携-障害福祉サービス 2-6 福祉との連携-相談支援系 2-7 福祉との連携-訪問系 2-8 福祉との連携-日中活動系(短期入所) 2-9 福祉との連携-日中活動系(放課後等デイサービス) 2-10 福祉との連携-通所系(児童発達支援) 2-11 福祉との連携-入所系 2-12 自治体の保健部局等との連携 2-13 保育機関との連携						
	(2)保護者との協働	(2)保護者との協働	(2)保護者との協働	(2)保護者との協働	Part5. 関係者との協働によって成り立つ学校における医療的ケア 03 保護者との協働(P.95～) ①医療的ケア児の保護者 ②学校における医療的ケアの実施に際しての保護者の役割 ③学校受入れに際しての保護者との連携 ④日々の学校生活における保護者との連携	3. 家族との協働(P.31～) 3-1 医療的ケア児の家族の特徴 3-2 家族との連携-保護者の役割- 3-3 家族との協働						
					Part5. 関係者との協働によって成り立つ学校における医療的ケア 03 保護者との協働(P.95～) ①医療的ケア児の保護者 ②学校における医療的ケアの実施に際しての保護者の役割 ③学校受入れに際しての保護者との連携 ④日々の学校生活における保護者との連携	3. 家族との協働(P.31～) 3-1 医療的ケア児の家族の特徴 3-2 家族との連携-保護者の役割- 3-3 家族との協働						

研修対象者ごとに特に習得しておくべき研修内容(例)	研修項目に関連する研修資料
医療的ケア看護職員	指導的な役割を担う看護師に求められる研修の全体像(案) 【主な対象】医療的ケア看護職員(指導的な立場)
指導的な立場	大項目 期待される役割
8. 健康観察とアセスメント、衛生管理・感染予防	8 医療的ケア児の学校生活の総合的な支援 1. 医療的ケア児への関わり 2. 安全で確実な医療的ケアの実践 3. 限られた時間内での医療的ケア児の情報収集とアセスメント 4. 児童生徒の障害の状態や必要となる医療的ケアの内容の判断とその共有
	9. ヒヤリハット、緊急時や災害時の対応
10. 関係者との連携	6 校内の多職種との連携・協働 1. 教職員と医療的ケア看護職員の協働の支援 2. 多職種連携のコーディネート 3. 看護職員の代表としての多職種連携の実践 4. 医療的ケア児を中心とした協働 5. 調整上の多職種への配慮 6. 組織内の報告・情報共有
	7 学校医や主治医等との連携・協働 1. 学校医や主治医等との協働体制構築 2. 学校医や主治医等との連携・調整 3. 学校医や医療的ケア指導医等の巡回同行・調整
	9 保護者を尊重した支援 1. 保護者との対話 2. 保護者の心情の理解 3. 保護者からの相談対応・情報共有 4. 保護者との医療的ケアに関する調整 5. 家族主体の支援
	10 地域の特性や資源に応じた連携・役割 1. 地域の特性や資源の把握 2. 地域との連携強化 3. 地域連携による医療的ケア児の支援

共通の 研修項目(例)	特に習得しておくべき研修内容(例)の一覧	研修対象者ごとに特に習得しておくべき研修内容(例)			研修項目に関連する研修資料					
		医療的ケア看護職員		教職員	学校の看護師としてはじめて働く人向けの研修プログラム 【主な対象】医療的ケア看護職員(初任者)		学校における医療的ケア実施対応マニュアル 【主な対象】医療的ケア看護職員(初任者)		小学校等における医療的ケア実施支援資料～医療的ケア児を安心・安全に受け入れるために～ 【主な対象】教職員	
		初任者	現任者		大	中	小	大	中	小
11. 医療的ケアの技術に関する知識	(1)医療的ケアの技術に関する知識	(1)医療的ケアの技術に関する知識(関わる医療的ケア児のケアの内容等に応じて選択)	(1)医療的ケアの技術に関する知識(関わる医療的ケア児のケアの内容等に応じて選択)	(1)医療的ケアの技術に関する知識(関わる医療的ケア児のケアの内容等に応じて選択)	第4章 医療的ケア児の看護ケアの実際		第4章 医療的ケア児の看護ケアの実際		第3編 医療的ケアの状態等に応じた対応	
					1. 呼吸障害の病態の理解と基本的対応(P.49～)		1. 呼吸障害の病態の理解と基本的対応(P.49～)		第1章 呼吸吸引	
					1-1 気道狭窄への対応 1-2 姿勢管理、呼吸状態悪化時の対応		1-1 気道狭窄への対応 1-2 姿勢管理、呼吸状態悪化時の対応		1 呼吸吸引とは 2 教職員が教育活動を行うに当たって留意すること 看護師等が医療的ケアを行うに当たって留意すること	
					第4章 医療的ケア児の看護ケアの実際		第4章 医療的ケア児の看護ケアの実際		第2章 人工呼吸器による呼吸管理(酸素療法を含む)	
					2. 喀痰吸引(P.61～)		2. 喀痰吸引(P.61～)		2 人工呼吸器による呼吸管理とは 2 酸素療法とは 3 教職員が教育活動を行うに当たって留意すること 看護師等が医療的ケアを行うに当たって留意すること	
					2-1 鼻腔・口腔からの吸引 2-2 気管カニューレまたは切開部からの吸引 2-3 気管カニューレ内吸引(侵襲的人工呼吸療法)の手順		2-1 鼻腔・口腔からの吸引 2-2 気管カニューレまたは切開部からの吸引 2-3 気管カニューレ内吸引(侵襲的人工呼吸療法)の手順			
					4. 呼吸不全と酸素療法(P.104～)		4. 呼吸不全と酸素療法(P.104～)			
					呼吸不全と酸素療法		呼吸不全と酸素療法			
					5. 人工呼吸療法(P.107～)		5. 人工呼吸療法(P.107～)			
					人工呼吸療法		人工呼吸療法			
					3. 気管切開(P.88～)		3. 気管切開(P.88～)		第3章 気管切開部の管理	
					3-1 気管切開の基本的理解と注意点 3-2 事故除去(計画外除去)への対応 3-3 呼吸状態悪化時の対応		3-1 気管切開の基本的理解と注意点 3-2 事故除去(計画外除去)への対応 3-3 呼吸状態悪化時の対応		1 気管切開とは 2 教職員が教育活動を行うに当たって留意すること 看護師等が医療的ケアを行うに当たって留意すること	
					6. 経管栄養(P.116～)		6. 経管栄養(P.116～)		第4章 経管栄養	
					6-1 認識と経管栄養 6-2 経鼻胃管の管理 6-3 胃瘻管理 6-4 経管栄養の手順		6-1 認識と経管栄養 6-2 経鼻胃管の管理 6-3 胃瘻管理 6-4 経管栄養の手順		1 経管栄養とは 2 教職員が教育活動を行うに当たって留意すること 看護師等が医療的ケアを行うに当たって留意すること	
					7. 神経因性膀胱と間欠導尿(P.141～)		7. 神経因性膀胱と間欠導尿(P.141～)		第5章 導尿	
					7-1 神経因性膀胱と間欠導尿 7-2 清潔間欠導尿の手順		7-1 神経因性膀胱と間欠導尿 7-2 清潔間欠導尿の手順		1 導尿とは 2 教職員が教育活動を行うに当たって留意すること 看護師等が医療的ケアを行うに当たって留意すること	
									第6章 人工肛門(ストーマ)の管理	
									1 人工肛門(ストーマ)とは 2 教職員が教育活動を行うに当たって留意すること 看護師等が医療的ケアを行うに当たって留意すること	
									第7章 血糖値測定・インスリン注射	
									1 糖尿病とは 2 教職員が教育活動を行うに当たって留意すること 看護師等が医療的ケアを行うに当たって留意すること	

研修対象者ごとに特に習得しておくべき研修内容(例)	研修項目に関連する研修資料
医療的ケア看護職員	指導的な役割を担う看護師に求められる研修の全体像(案) 【主な対象】医療的ケア看護職員(指導的な立場)
指導的な立場	大項目 期待される役割
11. 医療的ケアの技術に関する知識	